

福岡通信病院 薬事審議会報告

開催日時:平成29年 12月

1.新規採用医薬品の審議 4件

申請薬剤名	一般名・分類	結果	採用中止薬品名
サインバルタカプセル20mg	デュロキセチン塩酸塩	採用	トリプタノール錠25mg
ボナロン経口ゼリー35mg	アレンドロン酸ナトリウム水和物	保留	ボナロン錠35mg
グラナテック点眼液0.4%	リパスジル塩酸塩水和物	採用	レスキュラ点眼液
レボフロキサシン点眼液1.5%「ファイザー」	レボフロキサシン	採用	クラビット点眼液0.5%

2.緊急採用医薬品の報告 10件

3.懸案事項 3件

報告事項	備 考
後発品への採用切り替え検討 他	<p>1) 薬剤部より後発医薬品への切り替えについて報告 オキシコナゾール硝酸塩錠600mg「F」←オキナゾール錠600mg ケーサプライ錠600mg←スローケー錠600mg メチルジゴキシン錠0.1mg「タイヨー」←ラニラピッド錠0.1mg アンフラベート0.05%軟膏・ローション←アンテベート軟膏0.05%・ローション0.05%</p> <p>2) エクセラゼ配合カプセル(5.6円/個)の製造販売中止に対する対応 現在外来患者9名に処方あり。 採用中止にして採用薬であるベリチーム配合顆粒(12.1円/g)で対応 1カプセル→ベリチーム配合顆粒0.5g分包(6.05円)に変更してもらう。</p> <p>3) 採用中止薬品について ヒューマログミックス注25ミリオペン 理由) 他剤への変更となり、使用患者がいなくなったため。</p>